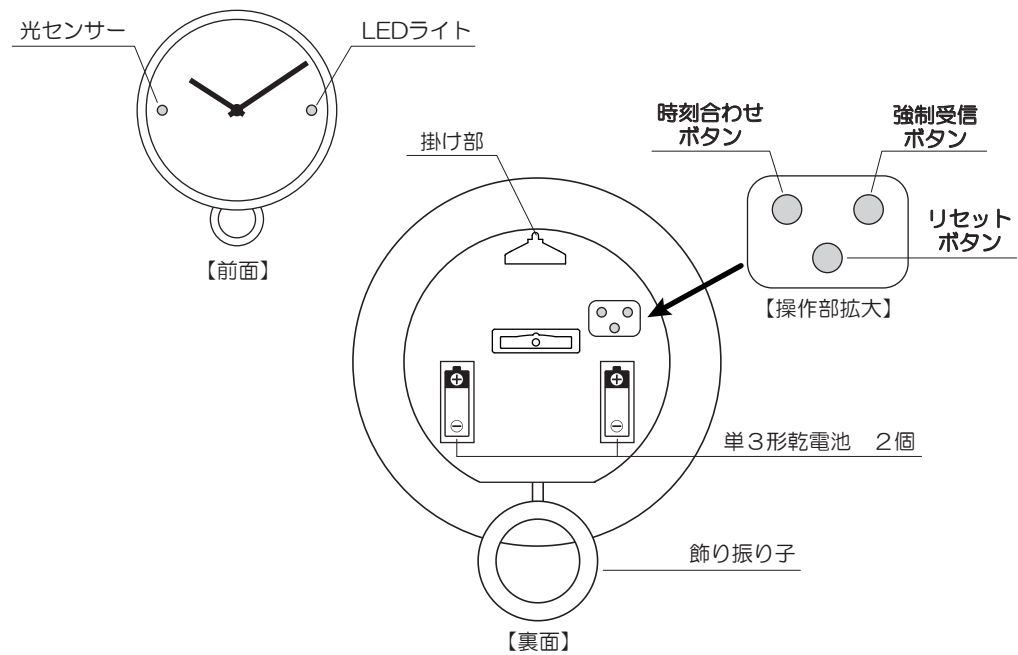


■ 付属品 ご使用前にご確認ください

- 取扱説明書（本書）1枚
- モニター用電池（単3形乾電池）2個
- 保証書 1枚
- 木ねじ 1本（厚い木の壁・木の柱専用）
- 製品のお取扱いに関する重要なお知らせ 1枚

※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

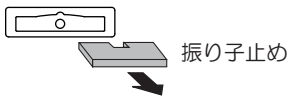
■ 各部の名称 （※外観、センサー、電池、ボタンの位置等は異なる場合があります。）



ご使用方法

【1】振り子止めを外してください

裏面の振り子止めを外してください。



【2】電池を入れてください（単3形乾電池 2個）

必ず ⊖ 側から ⊕ ⊖ を間違えないように注意して入れてください。

※種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

※充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。正常に動作しない、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

【3】リセットボタンを押してください

受信を開始し、自動的に現在時刻に合わせます。

- 時分秒針が早送りで「12時の位置」に停止し、電波受信を開始します。
- 受信に要する時間は、最長約16分間です。

<受信に成功した場合>

自動的に時分秒針を現在時刻に合わせます。

<受信できなかった場合>

時刻を修正しないで12時から針が動き出します。

右記「■電波を受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時分針を現在時刻に合わせてください。

※電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

【4】時計を設置してください

(1) 時計を使用したい場所に掛けてください。

この際、窓際などできるだけ電波を受信しやすい場所に掛けてください。

(2) 飾り振り子を左右に軽く振らせてください。

※本製品の飾り振り子は装飾用ですので、時計の進み・遅れとは関係ありません。

◇本機を斜めに掛けたり、水平でない所に設置すると、飾り振り子が動かないことがありますので、ご注意ください。

その他の機能

■ 受信結果について

強制受信ボタンを1回押す（2秒以下）と以下のようにLEDライトが電波受信結果を表示します。

- ・点滅（3回）：受信に成功しています。
- ・点灯（約3秒）：受信できていません。
- ・消灯：受信中または自動受信機能がOFFです。

■ 自動受信について

毎日7回、自動で電波受信を行ないます。

受信に成功すると現在表示している時刻を修正します。

- 午前2、3、6、10時および午後2、6、10時の各16分に受信を開始します。

※自動受信のとき、秒針が「12時の位置」に停止することがあります。

■ 電波を受信できなかった場合

1. 電波を手動で受信させ、時刻を合わせる

強制受信ボタンを約3秒間押し続けてください。

針が早送りをして、「12時の位置」で停止し、受信を開始します。

受信に要する時間は、最長約16分間です。

- 受信中は針が停止します。
 - 受信できなかった場合、針は元の時刻に戻り動きだします。場所を変えてもう一度受信させてください。
 - 詳しくは **電波クロックについて** をご覧ください。
- また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

2. 手動で時刻を合わせる

電波を受信できない場合は、手動で時刻を合わせることができます。

- (1) 時刻合わせボタンを約3秒以上押し続けてください。
手動時刻調整モードに入ります。
- (2) 時刻合わせボタンを1回押すと、分針を1分送り、押し続けるとボタンを放すまで送り続けます。
※時刻合わせボタンを押されている間は秒針が停止し、放すと動きだします。
- (3) 約6秒以上時刻合わせボタンが押されなかった場合、自動的に手動時刻調整モードが終了します。

■ リセットについて

針が早送りをして、「12時の位置」で停止し、受信を開始します。

◇受信できない場合は、12時から運針します。

■ 光センサーによる自動秒針停止機能について

光センサーにより明るさを検出し、暗くなると秒針が「12時の位置」で停止し、明るくなると秒針が動き出します。

- 秒針が停止している間でも、時分針は正しい時刻を表示しています。

電波クロックについて

■ 電波時計／電波修正機能とは

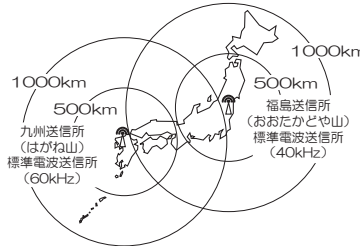
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。

■ 標準電波とは

情報通信研究機構（NICT）が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■ 電波受信について

標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所（東・西2カ所）からおおむね1000km～1200kmです。この製品は40kHz（東・福島送信所）、60kHz（西・九州送信所）のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。



■ ご注意

- 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況によっては受信できないことがあります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。
- 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で動作します。
- 標準電波は、毎時15分と45分から各1分間は一部の時刻情報の送信が中断されます。また、設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止（停波）することがあります。停波に関する情報は、弊社ホームページをご覧ください。お客様相談室にお問い合わせください。（ホームページアドレス www.seiko-clock.co.jp）

■ 自動受信を止めるには

この時計には自動受信を止める機能があります。

（誤受信の防止や、設定時刻をずらしてお使いになる場合などにご使用ください。）強制受信ボタンと時刻合わせボタンを同時に約5秒間押し続けてください。

秒針が早送りをします。

- ・秒針が「2時の位置」で停止（約5秒間）：自動受信機能 ON 状態
- ・秒針が「10時の位置」で停止（約5秒間）：自動受信機能 OFF 状態

●操作を繰り返すとON ⇄ OFFの設定が切り替ります。

※リセット後は自動受信機能がONの状態です。

※電波受信中は、設定ができません。

※OFFの状態では、受信結果の表示や手動による受信ができません。

時刻を合わせる場合は「2.手動で時刻を合わせる」に従ってください。

■ ご注意

- 本製品は、日本標準電波仕様のため、海外での電波修正機能は使用できません。前記「■自動受信を止めるには」をご参照のうえご使用ください。
- この製品にはマイコンが内蔵されています。静電気等により誤作動することがありますが、故障ではありません。（この場合、リセットボタンを押してください。）
- 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。
- リセットボタンを押した場合は、設定された時刻等はすべてリセットされます。

必ずお守りください **安全上のご注意** ▶

⚠ 警告 死亡または重症を負う恐れがある内容

<アルカリ電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<付属部品（木ねじ）について>

木ねじは、幼児の手が届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

⚠ 注意 けがをしたり家財に損害を与える恐れがある内容

<掛け方について>

時計は確実に掛けてください。
時計の落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがあります。
掛ける場所、壁の材質・構造をご確認のうえ、本製品の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。ご使用の際は、同梱の『製品のお取扱に関する重要なお知らせ』も必ずお読みください。
記載された場所以外に取り付ける場合は、建築メーカーなどにご相談ください。

※掛け具に時計を掛けた際、時計を上下左右、そして手前に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。

厚い木の壁・木の柱に掛けるとき	付属の木ねじをご使用ください。
石膏ボードの壁に掛けるとき	付属の木ねじは使用せず、市販の掛け具をご使用ください。
コンクリートなど、上記以外の壁や柱に掛けるとき	付属の木ねじは使用しないでください。 市販の掛け具をご使用ください。 ※市販の掛け具によっては、正しい掛け方ができない場合があります。 上記の<掛け方について>をよくお読みのうえ、本製品に適した掛け具をご使用ください。

<時計の設置場所について>

落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

<電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

- (1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていても、新しい電池と交換してください。また、時計を使わないときは、電池を取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、時計や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (2) 電池は必ず⊖側から入れてください。また、⊕⊖を正しく入れてください。
- (3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- (5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (6) 時計が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- (7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
- (8) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

<分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

<時計と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

必ずお読みになってからご使用ください ▶

使用上のご注意

- 本製品は日本標準電波仕様のため、海外では電波修正機能は使用できません。
- 海外でご使用の場合も日本の電波を受信することがあります。その場合は自動受信を止めて、手動で時刻を合わせてください。

使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。時計や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。
また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
（例）屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。
プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
- ちり・ほこりの多い所。
空气中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まり、時計が止まることがあります。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁気の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まる場合があります。
- 浴室など湿気が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など、多くの油を使用する所。
霧状になった油分が時計の歯車などに付着し、時計が止まる場合があります。
- ビニール系素材の壁、敷物などの上。
壁や敷物、および時計が汚れたり傷むことがあります。
- 温度や湿度の変化が激しい所。
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。
- 木枠の時計の場合は、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、40℃以上の高温になると、接合部が変形したり損傷することがあります。

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件下では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

- ビルの中、ビルの谷間、地下
 - 高压線、テレビ塔、電車の架線の近く
 - テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く
 - 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所
 - 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
 - スチール机など、金属製の家具の上や近く
 - その他、電波ノイズを発生させるものの近く
- ※電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で動作します。



お手入れについて

プラスチック枠の時計の場合

- 枠を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾拭きしてください。

木枠・金属枠の時計の場合

- 汚れやほこりを取るときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- ※お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

製品仕様 ▶ （改良のため予告なく変更する場合があります。）

- 精度 度：月差±30秒
（電波受信による時刻修正を行なわない場合）
（気温25℃で使用した場合）
- 使用温度範囲：-10℃～50℃
- 使用電池：単3形乾電池 2個
- 電池寿命：約1年
※単3マンガン乾電池（R6P）2個を使用時。
※自動秒針停止機能を1日あたり8時間の使用。
- 電波受信機能：自動受信… 1日7回
（受信から次の受信まではクォーツの精度で動作）
手動受信… ボタン操作による
※2つの電波（40kHz／60kHz）のうち最適な方を選択し、受信します。
- 受信結果確認機能：ボタン操作により、LEDランプで表示
- 時刻合わせ機能：電波受信による自動セット、または手動セット
- 光センサーによる
自動秒針停止機能：暗くなると秒針が「12時の位置」で停止

※指針（針の表示）誤差について
：構造上、若干の指針誤差が生じる場合があります。
※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。。

保証・アフターサービス ▶

- この時計はメーカー保証です。
保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- この時計の修理用部品は、製造終了後7年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。修理用部品とは、製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元通りの精度とならない場合があります。販売店とよくご相談ください。
- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 有料修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。
- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。
- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- ご不明な点は、お客様相談室にお問い合わせください。

掛時計

取扱説明書

電波クロック

この度はセイコークロック商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。
この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がございましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号（品番）をご確認のうえ、下記お客様相談室にお問い合わせください。
（例：PH000、RQ000、KS000など）

お客様相談室 0120-315-474

www.seiko-clock.co.jp

発売元

セイコークロック株式会社

説明書番号 APH-O18P

故障かなと思ったときには ▶

本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症 状	考えられる原因	処 置
針が動かない	・電池が入っていない。 ・電池が正しい向きで入っていない。 ・電池端子や接片が汚れている。 ・静電気などによりマイコンが誤作動している。	・新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、リセットボタンを押してください。 ・電池端子や接片の表面を拭いてください。また、電池を入れて2～3回まわして、リセットボタンを押してください。 ・リセットボタンを押してください。
針が不規則に動く 秒針が「12時の位置」で停止している スイッチ操作が効かない	・手動受信中または時刻修正中である。 ・暗くなり光センサーが作動している。 ・自動受信中である。 ・受信に成功し、時刻修正中である。 ・リセット後、受信動作中である。	・受信終了後、通常の運針に戻ります。 ・室内を明るくすると秒針が動き始めます。 ・受信が終了すると秒針が動き始めます。 ・時刻修正動作が終了してから、再度スイッチ操作をしてください。
時刻が合っていない	・受信が成功していない。 ・電池の容量が少なくなっている。	・「■電波を受信できなかった場合」をお読みになり再度受信させてください。 ・新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、リセットボタンを押してください。
振りが動かない	・きちんとリセットされていない。 ・振り止めを外していない。 ・時計が傾いている。	・確実にリセットボタンを押してください。 ・振り止めを外してください。 ・時計を水平に掛けてください。